

夏休みを前に岡山三水系の水辺利用箇所状況点検を実施しました！



夏休み期間中に河川を利用する機会が増えることが予想されるため、岡山河川事務所では7月20日～22日に吉井川・旭川・高梁川水系の大臣管理区間内の水辺利用が多い箇所等の状況点検を実施しました。

その結果、吉井川水系の2箇所対策が必要な箇所が確認されました。

いずれも水際の捨石の開きが確認されたため、開きを埋めるために石を入れるなどの対策を実施しました。

河川の利用にあたっては、細心の注意を払ってご利用願います。

点検時の様子



百間川右岸11k900付近
(穰川原橋緑地)

対策が必要な箇所



吉井川左岸4k000付近
(新地箇所河川敷公園)



吉井川左岸5k500付近
(河川敷公園)

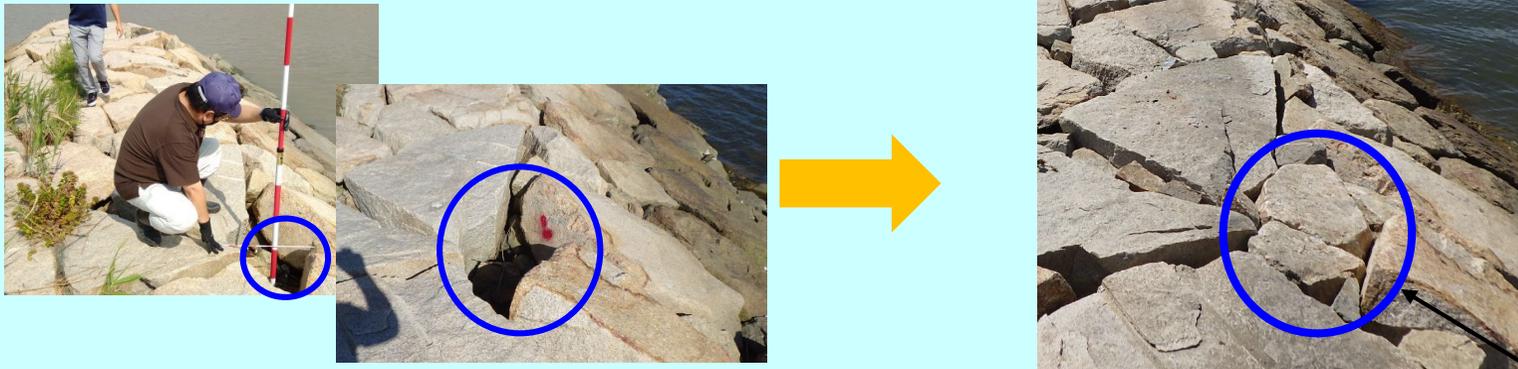
水辺で安全に楽しむために！！

河川では、現在いる場所で天気がよく、河川の水位が低い状態であっても、上流域での天候の変化や上流ダムからの放流によって、河川の水位が急激に上昇することがあり、たいへん危険です。下記の情報サイトにより、水辺での注意点や気象情報等に留意して下さい。

- ・川の防災情報～リアルタイム～：[川の防災情報 - 国土交通省 \(river.go.jp\)](http://river.go.jp)
- ・子どもの水辺サポートセンター：[子どもの水辺サポートセンター \(kasen.or.jp\)](http://kasen.or.jp)
- ・防災気象情報サービス：[日本気象協会 tenki.jp【公式】](http://tenki.jp) / 天気・地震・台風

今回の水辺利用箇所 の状況点検にて確認された箇所の対策状況

before 吉井川左岸4k000付近 after



before 吉井川左岸5k500付近 after



捨石の開きが確認された箇所に石を詰め、足をとられないように対策を実施しました。